



大野城市

議会だより



大野城市議会
ホームページ

2023 令和5年
No.160

発行 大野城市議会
編集 広報委員会
令和5年2月15日

12

12月定例会



令和5年 3月定例会 (予定)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、
本会議および委員会の傍聴は控えさせていただきますよう
お願いします。

2月22日(水)10:00～本会議 提案理由説明
 3月 3日(金) 9:30～本会議 代表質問・質疑・付託
 13:30～各常任委員会 13日迄

14日(火) 9:30～本会議 一般質問
 15日(水) 9:30～本会議 一般質問
 20日(月)10:00～本会議 報告・討論・採決



こゆ保育園



市民とともに歩む議会だより

次号161号
令和5年
6月1日発行

あなたの写真で
議会だよりの紙面を
飾ってみませんか?
(締切り 3月15日)

主な記事

- 議会報告会 P2～3
- 委員会レポート P6～7
- 11月臨時会 P4
- 一般質問 P8～16
- 12月定例会 P5～6
- 議会について知ろう P17

議場見学会を開催!

令和4年11月5日(土)12時より議場見学会を3年ぶりに開催しました。
来場者は142人と多くの皆さまにお越しいただき、誠にありがとうございました。



議会報告会を開催!!

令和4年11月9日(水)に大野城市シニアクラブ連合会、翌10日(木)に大野城市食生活改善推進会の皆さまとそれぞれ議会報告会(意見交換会)を実施しました。3年ぶりの開催で、団体訪問型の初めての試みでしたが活発な意見交換がなされました。

大野城市シニアクラブ連合会 @中央コミュニティセンター



大野城市食生活改善推進会 @東コミュニティセンター



～予告～

議会報告会の中で出た皆さまのご意見は、
次回(6月1日)号に掲載いたします!

次号を楽しみにお待ちしております!



11月臨時会

令和4年11月臨時会を11月7日(月)に開催
2の案件を審議し、全て可決。報告が1件。

審議結果一覧

令和4年11月臨時会

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
第60号議案	令和4年度大野城市一般会計補正予算(第9号)について	賛成多数 可決 (賛成17・反対1)	予算委員会
第61号議案	令和4年度大野城市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)について	全会一致可決	//
報告第19号	専決処分の報告について(大野東小学校地内における車両破損事故に係る損害賠償の額の決定及び和解について)	報告	—

賛否の分かれた議案

(○：賛成、●：反対、欠：欠席、—：議長は表決に加わらないため)

議員氏名	自民令和				自民まどか			自民大野城			公明党				改革フォーラム		市民クラブ			
	森和也	井福大昌	中村真一	平田不二香	関井利夫	山上高昭	渡邊知之	田中健一	平井信太郎	原田真光	岡部かおり	河村康之	井上正則	大塚みどり	神田徳良	関岡俊美	松田美由紀	松崎百合子	福澤信光	松崎正和
第60号議案	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	●	○	○

コロナ禍における物価高騰に対する支援策

予算委員会

第60号議案

令和4年度一般会計補正予算(第9号)について

問 コロナ禍におけるエネルギー・食料品価格等の物価高騰に対する本市独自の支援に要する事業費の概要は

答 支援策は大きく5事業ある。

- (1)高校生・大学生等の世代のマイナンバーカード新規取得者等に対して、商品券等を贈り支援するもの。
- (2)高校生・大学生を中心とした世代への定期券購入や、自転車購入費等、通学に係る費用を補助するもの。
- (3)原料価格高騰に起因した、電気・ガス等エネルギー価格の高騰により負担が増加している福祉・教育施設に対して、価格高騰分の補助金を交付するもの。

(4)子ども食堂を安定的に開催するため、企業等から寄贈を受ける食材等を子ども食堂に提供する団体に対して、運営費に対する補助金を交付するもの。

(5)家庭及び事業者の経済的負担を軽減するため、省エネルギー性能に優れた家電製品への買換えを促進する補助金等を交付するもの。

問 省エネルギー性能に優れた家電製品への買換えを促進する補助金等について、対象となる家電製品と市内販売店利用促進は

答 一定の省エネの達成基準率を満たしたエアコン、テレビ、冷蔵庫・冷凍庫、照明器具を対象とする。なお、市内の販売店で購入した場合は、補助金額に5,000円を加算する。

12月定例会

令和4年12月定例会を12月1日(木)から12月16日(金)まで開催
15の案件を審議し、全て可決。
17名の議員が一般質問。

審議結果一覧

令和4年12月定例会

議案番号	件名	議決結果	付託委員会
第62号議案	大野城市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全会一致可決	総務政策委員会
第63号議案	大野城市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
第64号議案	大野城市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	//	//
第65号議案	大野城市職員の定年の引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	//	//
第66号議案	大野城市コミュニティ条例及び大野城市公民館施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	//	//
第67号議案	筑紫地区障害支援区分等審査会事業特別会計条例を廃止する等の条例の制定について	//	福祉教育委員会
第68号議案	指定管理者の指定について(中大利公民館)	//	総務政策委員会
第69号議案	指定管理者の指定について(大野城市ファミリー交流センター)	//	福祉教育委員会
第70号議案	令和4年度大野城市一般会計補正予算(第10号)について	//	予算委員会
第71号議案	令和4年度大野城市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)について	//	//
第72号議案	令和4年度大野城市介護保険特別会計補正予算(第2号)について	//	//
第73号議案	令和4年度大野城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)について	//	//
第74号議案	令和4年度大野城市水道事業会計補正予算(第2号)について	//	//
第75号議案	令和4年度大野城市下水道事業会計補正予算(第3号)について	//	//
第76号議案	令和4年度大野城市一般会計補正予算(第11号)について	//	//

— 陳情関係 — (全議員に写しを配布)

陳情第12号	令和5年度 理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い
陳情第13号	シルバー人材センター事業の推進について(お願い)
陳情第14号	個人情報保護条例改正にあたっての地方自治に関する陳情書

議会の動き

10月28日 議員研修会 全員協議会	12月1日 本会議(初日) 全員協議会 広報委員会	14日 本会議(4日目、一般質問) 会派代表者会議 議会運営委員会
31日 議会運営委員会	6日 議会運営委員会 本会議(2日目)	16日 議会運営委員会 本会議(最終日) 全員協議会 会派代表者会議
11月5日 議場見学会	7日 総務政策委員会 福祉教育委員会	
7日 11月臨時会 予算委員会	9日 予算委員会	
15日 会派代表者会議	13日 本会議(3日目、一般質問)	1月13日 広報委員会
24日 議会運営委員会		24日 広報委員会



12月定例会 委員会レポート

職員の定年年齢を60歳から65歳へ

総務政策委員会

第65号議案

市職員の定年の引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について

問 定年が延長されることによる職員新規採用への影響は

答 2年に1歳ずつ定年が延長になるため定年退職者がゼロのときもあるが、職員構成の全体的、年齢的なバランス等を考えて、平準的に新規採用は行っていく方針である。

問 職員定数を増やすという考え方なのか。また、いつまでにどの程度という目算はあるか

答 退職者がいないときも平準的に採用していく方針であるため定数条例を改正する予定であり、市全体の業務量やバランスを考慮し、改めて条例を提案したいと考えている。

問 現行のように60歳で退職し、再任用の形をとることもできるのか

答 定年延長に伴い、60歳以降退職した職員は、定年前再任用短時間勤務として再任用ができる。定年延長が完成する令和13年度までは、現行の定年後の再任用と同じ制度である暫定再任用が残る。

定年延長と定年前再任用短時間勤務では勤務日数も異なることから、その職員の知識や経験をより指導に生かすため定年延長の道も勧めたいと考えているが、職員のライフプラン等に合わせ、いずれかを選択することができる。

問 定年延長により64歳や65歳まで働いた場合の給与は、60歳の時点で3割下がり、7割になるということか

答 60歳を超えた4月1日以降から定年までの期間については、60歳到達時の7割相当の給与水準になる。

大野城市ファミリー交流センター・指定管理者の指定 福祉教育委員会

第67号議案

筑紫地区障害支援区分等審査会事業特別会計条例を廃止する等の条例の制定について

問 障害支援区分等審査会の審査内容と回数は

答 障がい福祉サービスのうち、居宅介護、重度訪問介護、行動援護、同行援護、生活介護、施設入所支援、短期入所、療養介護の8つのいずれかのサービスを受けるときの基準となる、6つの障がい支援区分の審査を行っている。令和2年度は77回、令和3年度は80回開催している。

第69号議案

指定管理者の指定について(大野城市ファミリー交流センター)

問 指定管理者制度の導入時の基本は、公募を原則にして、民間による管理とするという形である。今回非公募とした理由は

答 市で定めた指定管理者選定ガイドラインの中で、非公募での指定が可能なケースに該当したためである。

問 今後指定するにあたって、公募型とするような方針はあるか

答 今後も非公募ということではなく、施設の運営に、より適している団体があると考えられる場合は、公募型で選定する方法もあると考える。

問 大野城市ファミリー交流センターが実施する「ぽっかぽかひろば」事業の利用者数は

答 令和3年度の利用者数は、のべ1,676人で、1カ月平均140人。令和4年度9月までの上半期利用者は893人で、1カ月平均で149人である。

新生児、妊産婦、保育士等への補助

予算委員会

第70号議案

令和4年度大野城市一般会計補正予算(第10号)について

問 この補正予算の主な内容は

答 (1)西鉄白木原駅の新駅舎壁面活用事業において、寄附者のメッセージを印字する銘字プレートの枚数を増やすことから、事業費を追加するもの。
(2)ふるさと納税の寄附金が見込みを上回ることから、ふるさと応援基金への積立金等を追加するもの。
(3)留守家庭児童保育所のトイレを男女別に整備する工事費を追加するもの。
(4)令和5年度から新たに新生児の聴覚検査及び妊産婦の歯科健診を開始することに伴い、受診券の送付等に要する費用を追加するもの。

(5)子宮頸がん検診において、受診者数が当初の見込みを上回ることから、委託料を追加するもの。

(6)大野ジョーとまどかちゃんのイベント等への派遣依頼件数が当初の見込みを上回ることから、委託料を追加するもの。

(7)市税等のインターネット口座振替受付サービス事業において、受付件数が当初の見込みを上回ることから、使用料を追加するもの。

(8)保育士及び幼稚園教諭等の処遇を改善する補助金に不足が見込まれることから、補助金を追加するもの。

(9)学習環境ICT整備事業において、タブレット端末の破損等が増加していることから、修繕料を追加するもの。

(10)時間外勤務手当の増減及び給与改定等に伴い、人件費等を補正するもの。

～ これからの大野城を問う ～

一般質問

各議員のタイトルにある
二次元コードから映像を
見ることができます。



注：★がついている内容を掲載しています。

氏名	件名
松崎 正和	★中学校給食について
森 和也	★交通安全対策 ・学校図書状況
平田 不二香	★デジタル化推進による市民サービス向上について ・市民生活の安心・安全の確保に向けて
岡部 かおり	★3歳児健診について ・子ども療育事業について
福澤 信光	★学校給食におけるアレルギーの対応は
渡邊 知之	★eスポーツの活用について ・待機児童の解消対策について
河村 康之	★街頭防犯カメラの設置と推進について
田中 健一	★次の市政50年への組織体制の戦略について
中村 真一	★望ましい学校給食のあり方について
原田 真光	★安全で快適な自転車の利活用に向けた施策について
松田 美由紀	★不登校児童生徒への学びの保障について ・市民公益活動促進プラットフォーム及び介護ボランティア・健康づくり インセンティブ事業について
大塚 みどり	★市民の健康支援について
井福 大昌	★西鉄高架下活用の進捗は ・福岡県が進めているワンヘルスについて
松崎 百合子	★住民の権利を守る個人情報保護条例の堅持について
神田 徳良	★誇れるまち、魅力あふれるまち大野城について
平井 信太郎	★スポーツ公園実現に向けての整備について
関井 利夫	★市内案内や誘導のサイン計画、設置について



映像はこちら

中学校全員制完全給食の実現を!!

松崎 正和



問 大野城市では平成17年に、家庭弁当を補完する形で業者外注弁当を加えた選択制給食が始まった。それから20年近く経過した今日、社会経済情勢、女性の社会進出による共働き世帯の急増等々、子供をとりまく環境は激変した。この時代の流れに従うべく福岡県はもちろん全国の自治体は、学校給食法などの規定に沿って、中学校給食の制度改正に取り組んできた。

そのような中で、なぜ大野城市は20年近く前に始まった、時代の流れに逆らうような選択制給食にこだわるのか理解できない。市長の考えをお聞きしたい

答 議会に設置された学校給食問題調査特別委員会からの報告と、学識経験者、PTA、公募市民などで構成された大野城市学校給食問題検討委員会からの答申を受けて、私の当選直後である、平成17年10月からランチ給食の提供を開始し

た。併せて、生徒や家庭の判断で市が提供する給食か家庭弁当かを選ぶことができる選択方式を導入した。この両委員会での真摯な議論の経緯と熟慮の結果で示された方向性は、年月を経た今日においても、大変重く受け止められなければならない。また、多様性の尊重などが求められる今の時代に見合うものだと考える。





映像はこちら

宝珠踏切付近の交通安全対策

森 和也



問 宝珠踏切の筑紫中央高校側からの車両進入は、7時から9時までは進入禁止となっているが、その時間帯以外は進入が可能となっている。筑紫中央高校側から車両が進入すると、踏切西側では離合できずとても危険である。筑紫中央高校側からの車両進入は、終日進入禁止とすべきだと考えているがいかがか

答 筑紫中央高校側からの車両進入を終日進入禁止にするためには、原則、沿線住民全員の同意が必要になる。令和3年度に実施した通学路合同安全点検において、警察が沿線住民と終日進入禁止について意見交換を行ったが、反対意見があったことから、終日進入禁止の早期実現は難しいものと考えている。

問 終日進入禁止にする場合は、どのような手順で進めなければならないか

答 まず、道路に面した沿線住民の同意を得る必要がある。同意が得られたら、地元区長から終日進

入禁止の要望書を市に提出、提出された要望書を市から春日警察署へ進達し、警察の内部手続を経て規制をかけることになる。

問 宝珠踏切西側の交差点を、3方向すべて一時停止にすべきだと考えるがいかがか

答 警察に確認したところ、3方向全てに一時停止規制をかけることはできないとの回答であったが、市として路面標示や看板など、できる限りの交通安全対策を実施し、歩行者の安全確保に取り組んでまいりたい。



宝珠踏切付近の登校の状況



映像はこちら

マイナンバーカードの普及率向上のために

平田 不二香



問 本市の交付率は

答 令和4年11月末現在で53.2%と、全国平均の53.9%を下回っている。

問 マイナンバーカードの安全性は

答 セキュリティー機能評価における国際標準の認証を取得しており、不正に情報を読み出そうとすると、ICチップが壊れる仕組みになっている。また、税や年金などの個人情報が入っていないため、他人に悪用されたり個人情報が漏れることはない。

問 混雑緩和のために申請と受取の窓口を市役所以外にも新たに設置できないか

答 マイナンバーカードの取得促進と市民の利便性の向上を踏まえ、市民に身近な場所である地域行政センターで申請の受付が行えるよう、開設に向けて準備を進めている。

問 ICチップの空き領域やマイナンバーカードを活用した市民サービス向上は

答 令和4年8月に策定した大野城市DX推進計画において、マイナンバーカードの普及促進の一環として、ICチップの空き容量等を活用したサービスの提供を検討することとしており、現在、先行自治体の事例等も収集しながら、提案のあった活用事例を含め、本市に適したサービスの提供について検討を行っている。

問 住民票や印鑑登録証明書などの各種証明書を全国のコンビニで取得できる交付サービスは、筑紫地区では本市だけが実施されていない。ぜひとも必要だと考えるがいかがか

答 マイナンバーカードの普及状況や利活用シーンの拡大状況等を注視しながら、適切な対応を検討する。





映像は105101

3歳児健診 休日にも実施を！

岡部 かおり



問 健診の日時が限定されているため、共働き家庭は予定を合わせるのが大変との声を聞くが、健診の日時を柔軟に対応する為に、半年に1度休日に健診を実施することができないか伺う

答 3歳児健診は毎月2回または3回、平日に実施している。受診対象月に受診できない場合は、4歳になる前日までの約1年間、受診期間を延長して受診できるようにしており、保護者や子どもの状況に合わせ、受診日の変更等について、随時対応している。また、3歳児健診の受診対象月及び健診日程については、健康パンフレットに掲載し、全戸配布するとともに、市ホームページや子育てサポートブック等に掲載し、保護者の方が予定を立てやすいよう、事前の周知に努めている。現在、本市では休日に3歳児健診を行っていないが、今後、市民ニーズや他自治体の実施状況等を調査・研究していく。

問 3歳児健診で、支援が必要とされる家庭の件数はどのくらいか伺う

答 3歳児健診の結果、視聴覚検査等で精密検査が必要と判断された場合や検尿が未提出の場合、発達に不安がある場合、保護者の育児不安がある場合等は、健診後も継続して支援を行っている。令和2年度は、受診者数1,031名に対し、継続支援が必要となった人数は365名で、その割合は35.4%、令和3年度は、受診者数1,033名に対し、継続支援が必要となった人数は434名で、その割合は42%となっている。



映像は105101

学校給食におけるアレルギーの対応は大丈夫？

福澤 信光



問 現在、本市の小学生で食物アレルギーのある児童はどの位のいるのか

答 令和4年4月時点で284人で、児童数全体の4.4%である。

問 食物アレルギーのある児童の把握はどのように行っているのか

答 新1年生については、小学校入学前の就学時健康診断において相談窓口を設けて把握し、後日学校で詳しく聞き取りしている。そのほかの学年の児童については、新学期に食物アレルギーに対する実態調査を行い、詳しい状況把握が必要な場合は、担任や栄養教諭、養護教諭が聞き取りを行っている。

問 6月議会で小学生に対する給食費補助の補正があったが、食物アレルギーのある児童も対象に含まれているのか

答 給食費の補助事業は、学校給食に係る食材費の一部を補助し給食費の減額を行うものとなっていることから、給食費が発生している児童が補助の対象となっている。

問 市民の皆さんに対して平等であることが重要だと考える。少しでも各家庭の負担が減るような施策を考える必要があると思うがどう考えるか

答 今後も施策を検討する際は、市民の皆様にご理解いただけるよう、市民ニーズを的確に把握し、多くの児童生徒へ適切な支援が行き渡るような制度設計に努めていきたいと考えている。



映像はこちら

eスポーツを活用して健康増進を!!

渡邊 知之



問 多くの自治体がeスポーツを活用した地域振興を始めているが、本市はeスポーツについてどのような認識を持っているか

答 eスポーツは、年齢に関わらず誰もが参加できるものであり、心身の健康維持や世代間交流の活性化、地域振興に寄与するほか、スポーツの機会を創出することができるなど、多面的な価値を有していると考えている。

問 eスポーツは年齢や障がいの有無に関係なく、全ての人が楽しめるスポーツである。本市においてもeスポーツを活用した施策を行うべきと思うがいかがか

答 eスポーツは、ゲームを通して体を動かすだけではなく、世代間交流の活性化、地域振興、認知症

予防など多様な要素を含んでいることから、経済、健康、福祉などの分野においても、eスポーツの特色を生かした取組が可能であると考えている。市としては、他自治体の事例を参考にし、庁内の関係部署が実施する事業にeスポーツを取り入れることができないか研究していきたい。



映像はこちら

防犯カメラの設置に 本市独自の補助金制度を

河村 康之



問 本市の防犯カメラはどのようなところに設置され、その設置場所は、誰がどのように決めるのか

答 犯罪の発生件数が多い場所や、犯罪発生を抑止につながるような場所を地域や警察と協議した上で決定をしている。

問 住民や近隣の事業所等が防犯カメラを設置するときに活用できる、県や市やその他からの補助制度は、どのようなものがあるか

答 防犯カメラを設置する場合、春日・大野城・那珂川防犯協会の補助制度がある。防犯協会の補助要件は、捜査機関への情報提供等に協力すること、画像面積の3分の1以上は道路等が映ること、保存期間は7日間以上であることなどがあり、補助率は防犯協会賛助会事業所から防犯カメラを購入する場合は購入費の30%、上限3万円、賛助会事業所以外から購入する場合は購入費の20%、上限2万円となっている。

問 防犯協会の補助金以外に、市独自で自治会や町内会、その他市長が認めた団体に防犯カメラの設置補助金の交付を行っている自治体もあるが、本市も実施できないか

答 個人や事業所が設置する防犯カメラの補助制度は、地域住民のニーズ等を把握した上で効果検証をする必要があると考えている。令和5年度から、地域防犯基本計画の策定作業を進めることとしており、その中で地域や警察と意見交換を行い、市独自の補助制度について調査・研究を行っていきたい。





映像は「しほい」

次の市政50年への組織体制の戦略について

田中 健一



問 基本構想・基本計画・実施計画・年次計画の関係性は

答 現在の第6次大野城市総合計画は、基本構想と基本計画、実施計画の3層で構成している。基本構想は、10年後のまちの将来像や政策を示し、基本計画は、基本構想に示す政策を実現するため、今後5年間の分野別の施策を示している。実施計画は、基本計画に掲げた施策を実現するための3年間の具体的な事業内容で、年度毎に、実施予定の事業内容を精査し、事業費を予算化している。

問 年度全体の業務量の把握と事務分掌・人事配置・予算の配分等の関係性は

答 予算編成に当たって、市政を取り巻く環境等を踏まえ、予算編成方針を年度毎に定めている。また、総合計画・人事・財政を所管する関係課が連携し、市政全体の最適化を図ることとしている。

問 次の市政50年に向けての自治体経営戦略は

答 ヒト・モノ・カネといった限られた経営資源を、様々な行政課題の解決に向け、効果的・効率的に活用し、総合計画の推進と持続可能な自治体経営を行っていかねばならない。そのためには、コミュニティによるまちづくりを柱とし、自治力の強化、自治体の基盤である人口、インフラ、生活環境等の確保、DXやGX等への対応、職員力を最大限引き出す組織づくり等を、経営戦略の重要な視点として位置づけ、取り組んでいく必要がある。



映像は「しほい」

望ましい中学校給食のあり方とは

中村 真一



問 本市がランチ給食サービスを基本に据えた選択給食を開始した経緯について伺う

答 平成13年6月議会にて、学校給食問題調査特別委員会において討議され平成14年3月議会で同特別委員会から弁当を併用した選択方式が望ましいとの報告があった。平成15年度には大野城市学校給食問題検討委員会を設置し、教育委員会から諮問を受け、検討を重ねた結果、自宅からの弁当持参も含め、生徒、保護者が自由に選択できる方式が望ましいとの答申があった。答申を受け改めて様々な視点から検討を行い、平成17年10月からランチ給食の提供を開始した。

問 ランチ給食サービスにおけるアレルギーのある生徒への対応はどのように行っているか

答 全生徒に配布するランチ給食のメニュー表に、食品表示法に規定される、乳、卵、小麦、そば、落花生、カニ、エビといった特定原材料7品目に加

え、保護者からの要望のあったマヨネーズのアレルギー表示を行っている。また、おかずごとにアレルギー物質が含まれているかを記した表を市ホームページへ掲載している。

問 生徒等に対して行ったアンケート結果を検証し、市民の方へ分かりやすく説明することが必要と思うが考えについて伺う

答 市民の皆様から広くご理解いただけるような広報に力をいれ、他市でも作成している中学校給食利用ガイドなども参考に、生徒や保護者にわかりやすく伝えられる方法を取り入れ、市民の皆様の理解が深まる周知活動を積極的に展開していく。



ランチ給食サービス



映像はこちら

自転車に乗る時はヘルメットを忘れずに

原田 真光



問 令和4年11月1日付で自転車安全利用五則が15年ぶりに改定された。ヘルメット着用に関して、「子ども」の文言が消え全年齢の着用が推奨となった。ヘルメット着用の促進のために、購入費の補助が効果的だと考えられるが本市の見解を伺う

答 本年、国は自転車の安全利用を促進するため、全ての自転車利用者に対する乗車用ヘルメット着用の努力義務化を内容とする「道路交通法の一部を改正する法律」を公布し、1年以内に施行されることとなった。
本市としても、警察や交通安全指導員と協力して、自転車の安全利用に関する広報・啓発を強化している。
乗車用ヘルメットの購入に対する補助は、今後

国や県の動向を注視しつつ、先進地の事例も参考にしながら、調査研究していく。



映像はこちら

福岡県内不登校小中学生過去最多！支援急務

松田 美由紀



問 小中学校児童生徒の家庭でのインターネット環境の把握とモバイルルーターの整備等について

答 令和3年5月の調査で、通信環境が整っている家庭の割合は小学生で約95%、中学生で約97%。また、貸出し用のモバイルルーターを小学校全体で104台、中学校全体で46台配置している。現時点で不登校児童生徒には貸出実績はないが、必要に応じて貸し出しを進めていきたい。

問 不登校児童生徒に対するオンライン授業実施の現状について

答 本市の不登校の児童生徒数は、令和4年10月末時点で小学生が67名、中学生199名となっている。これらの不登校児童生徒の中で、オンライン授業を受けている人数は、小学生が9名、中学生が12名である。

問 不登校でも出席扱いできる制度についての本市の考えについて

答 学校と同等の授業の提供や、学習環境の整備状況などを学校及び教育委員会が確認し、必要な要件を満たしていることが確認できれば出席扱いとしている。(自宅で学校の授業をオンライン授業で受けた場合も同様)その他に、自宅で「すらら」等のオンライン教材を使って学習する場合も、内規に示す要件を満たすときは出席扱いとしている。

不登校児童生徒数
(1000人当たり)
福岡県
中学校全国3位
小学校全国5位





映像は「まちら

市民の健康支援・ 带状疱疹ワクチンに助成を

大塚 みどり



問 带状疱疹ワクチン接種に公費助成を行う自治体が出ている現況について、井本市長の考えは

答 定期接種化に向けた国の動向を注視しつつ、助成を行っている他自治体の接種状況について情報収集を行い、検討してまいりたい。

問 本市の带状疱疹罹患者数とワクチン接種者数は

答 現時点で带状疱疹は届出が必要な疾病ではないため、罹患者数、ワクチン接種者数は把握できていない。宮崎県での大規模疫学調査を基に計算すると、本市罹患者は年間約620人と推計されている。

問 ワクチンの効果、接種の必要性は

答 带状疱疹ワクチンは50歳以上を対象とした任意接種で、予防に一定の効果があり、接種が図られることが望ましいと認識している。

問 带状疱疹ワクチンの周知と接種の推進は

答 本市では带状疱疹ワクチンの周知及び接種の推

進は行っていないが本市の助成についてお問合せをいただくなど、市民の関心も高まっている。带状疱疹及び带状疱疹ワクチンについて知ることが重要であると考え、広く周知を行っていく。

問 带状疱疹ワクチンには、生ワクチン(1回接種)と不活化ワクチン(2回接種)の2種類がある。不活化ワクチンの費用は1回2万円程度で高額である。本市の助成導入の考えは

答 既に带状疱疹ワクチン接種費用の一部助成を開始している太宰府市などの経緯や事業実績の情報の収集を行い、本市としての対応を検討していきたい。



带状疱疹 罹患者、
増えています!
予防にはワクチン有効!!

©KOMEITO



映像は「まちら

西鉄高架下活用の進捗は (過去の質問も踏まえ)

井福 大昌



問 2017年の質問において、商業施設やテナントの誘致はコンサルに依頼して市場調査をしているとのことだったが、現状は。また、大野城の街歩き案内所やドッグラン、アンテナショップ・チャレンジショップも市民の意見を尊重しながら協議していくとのことだったが現状は

答 専門家や企業へのヒアリング、さらに市民アンケートでニーズ調査を行い、基本計画の整備方針や、事業の選定に反映させている。市民から意見が出された施設のうち、まち歩き案内所は、筑紫中央高校前の高架下に整備を予定している。ドッグランやアンテナショップ・チャレンジショップについては、市による直接運営ではなく、民間事業者が運営することのほうがふさわしいことから、西鉄の整備範囲の中で整備することについて協議している。

問 2015年の質問において、高架下の活用としての児童の遊び場の提案に対して研究していくと

のことだったが、現状は。その他、スポーツ関連の施設などの構想は

答 筑紫中央高校前に計画している公共複合施設において、キッズスペースを整備する予定である。なお、同施設は、学習やくつろぎのためのスペース、会議スペース、軽食の販売店舗の整備を予定しており、高校前の広場には、高校と地域住民が一緒にイベントができるよう、大きな屋根を整備する。また西鉄が整備する場所を、バーチャルスポーツやボルダリング、BMXなど、若い世代の関心が高いスポーツの場として活用できるように県などにも働きかけをしていく。



高架下イメージイラスト



映像はこちら

個人情報の全国共通化・利活用に歯止めを

松崎 百合子



問 国の個人情報保護委員会が公表したガイドラインは、自治体の個人情報保護条例を廃止し「法律施行条例」制定を迫っている。これは住民の信頼と地方自治を危うくするものではないか

答 令和5年4月に施行される「個人情報の保護に関する法律」は、個人情報の保護と、活発化する官民や地域の枠を超えたデータ利活用に対応するため、全国的に統一した共通ルールを法律で設定することを目的に施行される。市としては、共通ルールの下で個人情報保護制度を適正に運用し、個人情報保護が図られる条例制定として考えている。

問 新条例の名称は、「現行条例の理念(個人の基本的人権の擁護)を尊重し法令の範囲で受け継ぐ」という市の考え方からも、「個人情報保護条例」とすることが必要と考えるが、市の考えは

答 本条例は国の法を補完するもので、本市独自で定める条例とは位置づけが異なる。そのことが市民の皆様には伝わるよう、名称を「法律施行条

例」とする考えである。

問 個人情報の目的外利用や外部提供、オンライン接続等、審議会に報告が必要ではないか

答 審議会へ報告する内容は、法の施行状況に関する個人情報保護委員会への報告内容を勘案し、適切に判断したい。

問 審議会への諮問や報告事項は公表されるか

答 現行条例で審議会へ諮問や報告した事項は、原則公表している。今後も同様の考えである。



映像はこちら

大野城検定で、ふるさとの魅力を再発見

神田 徳良



問 市内でベンチが設置可能な74か所のバス停に今後ベンチ設置の予定はあるか

答 バス停ごとのバスの利用者調査などを行い、必要性が判断できれば検討したい。

問 本市の交流人口を増やす取り組みはあるか

答 まちの魅力を伝える情報発信力の強化、市内に点在する地域資源を生かし、まちと人をつないでいく施策の展開、まちの魅力を体験できる事業の展開で交流人口を増やしていく。

問 いこいの森キャンプ場の利用状況はどうか

答 コロナ禍前の令和元年度の入場者数は2万1,966人で、内訳は市内在住者が14.3%、市外在住者が85.7%となっている。

問 大野城トレイルの事業内容を伺う

答 市内各地にある自然・文化・歴史などの地域資源を歩いて散策できる7つのルートがある。善一田

古墳や水城跡などの史跡を巡るルート、御笠川や牛頸山などの自然・季節の風景が楽しめるルートなどがある。

問 ウォーキングイベントで案内を行うガイドボランティアの活動内容を伺う

答 現在31名が登録されており、大野城跡や水城跡などの史跡を市内外の方に案内する活動をしている。

問 歴史・文化・自然・人物など大野城のすばらしさや奥深さを見つめ直す、大野城検定のようなものを検討してはどうか

答 まちの魅力を発見、再認識することは、郷土愛を育むことにつながるため今後、検討していきたい。





映像はこちら

市民の為の新しいスポーツ公園を実現しよう！

平井 信太郎



問 ごみ処理場跡地を有効的に活用している自治体はあるか

答 住民が利用する公園等としている事例が福岡市をはじめ全国に多数ある。

問 大野城太宰府環境施設組合の事業である緑・廃木材のリサイクル事業の採算状況は

答 令和3年度の処理費用が約4,500万円、処理手数料収入が約2,300万円で、手数料では補えていない。

問 既設最終処分場跡地の水質検査結果は

答 平成22年11月の施設廃止後も、全調査項目において、環境基準値内で推移している。

問 太宰府北寿苑跡地の管理はメリットが無いと思うが今後の対応は

答 跡地について主体的に検討するのは組合であり、早急に関係者と協議が整うよう支援することである。

問 大野城太宰府環境施設組合の解散を視野に入れるべきではないか

答 組合の将来的な在り方は、組合で実施すべき事業等を整理した上で、組合と構成市で十分な検討が必要と考える。

問 前回の一般質問で焼却場跡地17,000㎡の有効利用を提言した。スポーツ公園は多くの市民の願いである。スポーツ公園はいつごろできるのか

答 最終処分場跡地等は組合の財産であり、本市の意向のみで決定できない。引き続き関係者と情報の共有や調整を図り、全体の将来像について協議を進める必要がある。

問 これまでの経緯を踏まえ井本市長の見解は

答 関係者のご理解をいただきながら調整を図り、スポーツ公園も選択肢の一つとして、皆さんに喜んでいただける有効活用について協議をしていきたいと考える。



大野城環境処理センター
既設最終処分場跡地
17,000㎡(5,150坪)



映像はこちら

JR大野城駅における市内の施設への案内の在り方及び計画

関井 利夫



問 JR大野城駅は快速電車も停車する駅で、市外から大野城市に来られる方々にとって、大野城の名前を冠している、玄関となり得る駅である。しかしながら、市内施設などへの案内が不足しているように思う。

例えば、少し大げさだが、歴史資産の所在によりニックネームとして西口を須恵器窯跡側、東口を善一田古墳群側などと呼ぶことでPRにもなるのではないかと。そうすることで、遠方から来た方々には、おおよその方角がわかるのではないかと。また、駅の改札口への階段の側面、側壁などを利用すれば、大きな構築物など造らなくても様々な情報を提供することができるのではないかと。思うが、どのような計画があるか

答 現在JR大野城駅の東口に総合案内板を設置している。総合案内板は主に歩行者の行動の起点となる駅などへ設置し、行動起点から目的地ま

での移動情報を提供するものである。総合案内板には、本市の位置や市域全体を視覚的に確認することを目的とした広域案内図や市域案内図、周辺案内図を掲示している。現状では、既設の総合案内板に加えて、JR大野城駅に施設案内板等を設置する計画はないが、設置場所によってはJRとの協議が必要になる場合もあることから、設置方法や設置することの効果検証も含め、その在り方について研究したいと考える。



JR大野城駅東口

議会について知ろう

vol.6

所管事務調査

各常任委員会は所管（担当）する事務に関して、調査を行う権限を持っています。この調査を所管事務調査といい、各常任委員会が自主的にテーマを決め、能動的に調査を行っています。

例えば、令和4年度の福祉教育委員会では「ランドセルクラブ及び学童保育」「中学校給食のあり方について（中学校給食選択制度向上委員会・欠食調査等）」のテーマで実施しました。

次回も
楽しみに!



中学校ランチ給食サービスが 利用しやすくなりました!



ランチ給食サービスの
詳細はこちら

大野城市立中学校ではランチ給食サービスを実施しています
令和4年9月より電子注文(PECOFREE)サービスが始まりました



中学校
ランチ給食
サービス

×

PECO
FREE



ランチ給食のポイント

1食の料金 **250円**

※学校に月間券を申し込むことで
1カ月分まとめて注文もできます



電子注文(PECOFREE)のポイント

- ☑ 通知はLINEでシンプル
- ☑ 家でも注文できる
- ☑ 券売機に並ばなくてもOK



★ Onojo
放課後こども事業
ランドセルクラブに
ついて
11月16日 新潟県佐渡市

★ 公共サービス
DOCK事業について
10月27日 埼玉県春日部市

★ ファミリー・
サポートセンター・
おののじょうについて
10月19日 兵庫県豊岡市

★ 大野城
心のふるさと館について
10月18日 群馬県藤岡市
11月1日 茨城県牛久市
11月25日 大阪府池田市

視察来庁

短歌

- 冬がきた。いつも教えてくれるのは 母さん指の小っちゃなあかぎれ
(下大利 あしたばさん)
- 山城のここは「つくしの国」といふ夢を抱きてあゆむこの街
(乙金台 泉 満夫さん)
- 夢抱く「ふるさと館」へわたる道雨の高架を電車が通る
(乙金台 泉 満夫さん)
- 岐阜の地にキムタク悠然と進みゆく 皆の者いざ出陣じや
(若草 高名 稔さん)
- ひふみんもユーミンもいて秋うらら この国の文化多種多様なり
(若草 高名 稔さん)
- 山里の道端に車止め置きて 明日七草の春菜摘みおり
(紫台 川崎セツさん)
- 枯れ薄 頭を垂れて 何語る 恋しさゆえに 想いをはせて
(つつじヶ丘 松野直美さん)
- 道端の 野菊に惹かれ 後すぎり 風に吹かれて 立冬間近
(つつじヶ丘 松野直美さん)
- ふきのとう 寒さを越えて 春見つけ めぐり来る日々 水ぬるみゆく
(乙金台 小野敬子さん)
- エアコンも 床暖ストーブ 無い昔 手火ばち囲み ふわり暖か
(乙金台 小野敬子さん)
- 好天に恵まれ冬の布団干し 日射しに向かい感謝の念を
(緑ヶ丘 平井静代さん)
- 50周年市制つくり時が経ち 昭和平成令和を過ごし
(緑ヶ丘 平井静代さん)
- スズメの子 チョコチョコ歩いて 木の枝へ なんと可愛い 一人ほゝ笑み
(白木原 ミドリさん)
- 冬の空 北風吹きて サザン花が 長い垣根に きれいに咲きて
(白木原 ミドリさん)

イラスト



(錦町 辻 大樹さん)



(白木原 ミドリさん)



(宮野台 中村早岐子さん)

川柳

- ウサギさん高齢者と手を繋ごう
(緑ヶ丘 平井静代さん)
- 高校生ハンドル持たずスマホ持ち
(緑ヶ丘 平井静代さん)
- 万歩計「今日は何歩？」と楽しみに
(紫台 川崎セツさん)
- 富士山と ふるさとじまん 桜島
(緑ヶ丘 山内高子さん)
- 自然体 ムリなエガオは要らないよ
(緑ヶ丘 山内高子さん)

俳句

- 竹箒 手に握りしめ 冬の音
(つつじヶ丘 松野直美さん)
- 身震いし 霜降なりて 衣重ね
(つつじヶ丘 松野直美さん)
- 倒木を跨ぐ力や春の風
(乙金台 泉 満夫さん)
- 快癒して踏み出す一歩残る雪
(乙金台 泉 満夫さん)
- 干柿にあたる冬陽のやわらかさ
(紫台 川崎セツさん)
- 残り柿小鳥ついでお冬の午後
(紫台 川崎セツさん)
- 縁に座し爪切る妻に小春の日
(牛頭 西山光法さん)
- 幽玄に巫女舞ふ宰府の秋思祭
(牛頭 西山光法さん)
- 新年を迎えし直後年齢重ね
(緑ヶ丘 平井静代さん)
- 新春の桜の開花待ちわびて
(緑ヶ丘 平井静代さん)

小・中学生からの応募もお待ちしております

●応募締切

6月1日号掲載は3月15日まで



作品掲載希望者募集

議会だよりでは、みなさんからいただいた作品を紹介します。

●募集作品

・俳句 ・川柳 ・短歌 ・写真 ・イラスト など

●応募方法

住所、氏名、電話番号を記入して、
議会事務局「議会だより作品募集」係へ郵送または
直接窓口へ 〒816-8510 大野城市曙町二丁目2番1号
TEL. 580-1938

●注意事項

- ・未発表のものに限ります
- ・人物の写真については、掲載の了解を得てください。
- ・提出された作品は、返却しません。
- ・ペンネームでも可とします。
- ・応募多数の場合は広報委員会で厳選して決定します。
あらかじめご了承ください。



広報委員会

委員長	井上正則
副委員長	福澤信光
委員	原田真光
委員	神田徳良
委員	渡邊知之
委員	平田不二香

あんでな

地球の地軸が傾いているおかげで季節がある。季節は24節あり、大きく4節に分けられている。今年2月3日が節分で次の日は立春だ。一年のうち一番寒いのは2月だが、立春は、季節が変わりゆく始まり。ふきのとうが雪の中から頭を出し、梅の花が春のにおいを運んで来る。時を刻むのに変化がなくては、つまらないものになってしまう。四季の移り変わり、潮の満ち引き、日常の喜怒哀楽、その一瞬一瞬を大事に真剣に生きれば、人生は、満足で充実した人生を送れるのではないかと思う。さあ一歩踏み出そう、新しい自分を見つける為に。(神田徳良)